

# 洋野 うしお

学校教育目標 「学びを広げ 自ら問い 高めあう」

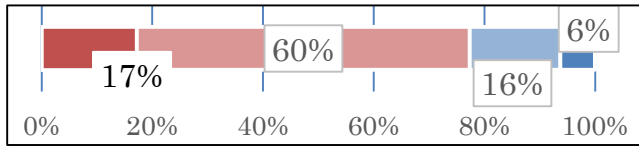
洋野町立種市中学校  
令和5年度校報  
第21号  
令和6年2月19日

## 種市中学校チャレンジ目標(ターゲット7)

# 学校評価アンケート結果 (生徒)

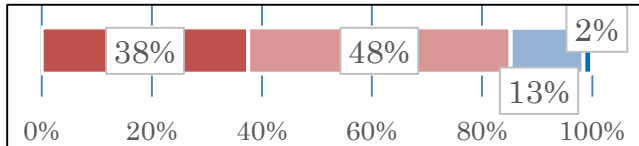
評価アンケートの結果グラフ 1いつもしている 2どちらかといえばしている 3あまりしていない 4まったくしていない

### ターゲット1 自分には何かしら良いところがある



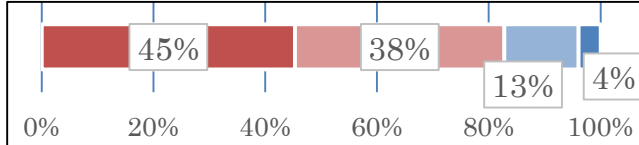
昨年度よりも12%下降しました。自分に自信が持てない生徒が多い傾向にあります。「やればできる」だけでなく、「やってみよう」と思える活動を行っていきます。

### ターゲット2 毎日の授業が楽しい、わかる、集中できる



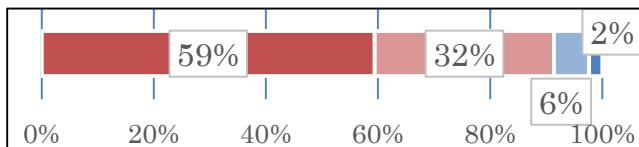
「わかる」「できるようになりたい」と授業に取り組む生徒に、ICT活用と対話をとおしてさらに効果を上げていきたいと思えます。

### ターゲット3 計画通りに家庭学習を行い、毎日勤勉ノートを提出している



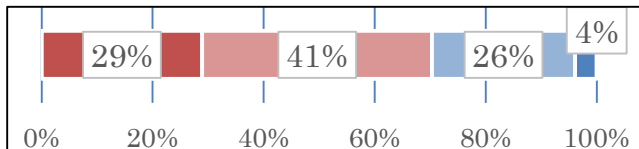
昨年度よりも3%上昇しました。タブレットPCを利用した家庭学習をさらに続けていきます。家庭でもご協力をお願いいたします。

### ターゲット4 学習、部活動、学校行事等で満足感や感動を得ている



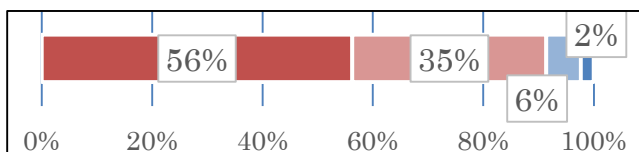
諸行事がコロナ禍前のとほぼ同じ活動となり、昨年以上に充実した活動が行われました。今後もより良い活動となるよう家庭からの支援もよろしくお願いいたします。

### ターゲット5 夢や希望をもち、将来のことを考えて生活している



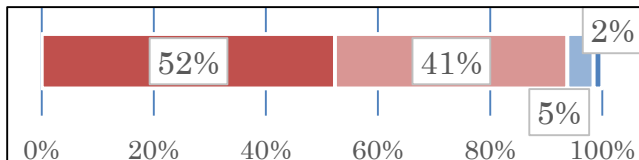
ほとんどの生徒が将来に夢をもって生活をしています。高校進学だけでなく、将来の職業へつなげていくことができるような進路指導を今後も続けていきます。

### ターゲット6 不安や悩みを相談できる人が身近にいる



不登校生徒の増加防止の取り組みをさらに強化するために、教育相談週間やスクールカウンセラーとの連携など、生徒に寄り添う支援を工夫していきます。

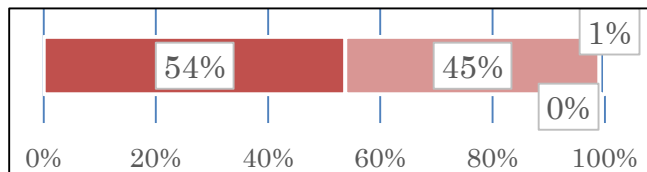
### ターゲット7 社会や学校、家庭のルールやマナーを守り、進んで挨拶する



ルールを守ろうとする規範意識はとて高いのが本校生徒の特長です。今後はPCの持ち帰りに伴う家庭での使用方法などルールの徹底が求められます。

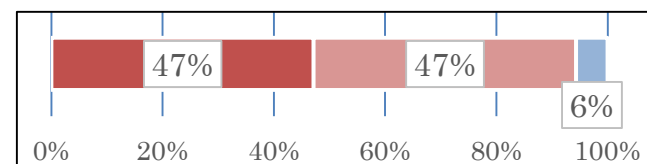
# 学校評価アンケート結果 (保護者)

## ターゲット1 子どもを観察し、できたことを認め、愛情をもって接していますか



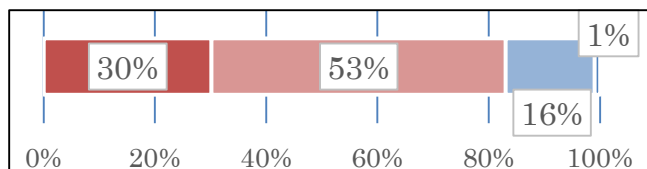
子供への関心が非常に高く、温かく接している家庭がほとんどです。子供が「自分には何かいいところがある」と思うためにも、家庭で成長を認め「褒め」てください。

## ターゲット2 学校(授業)の様子やテスト結果等に注目し、励ましを続けていますか



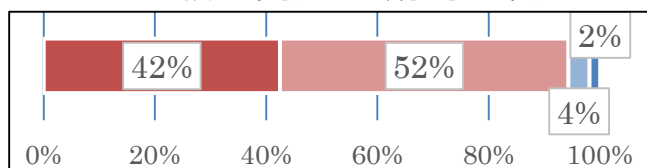
点数の増減だけでなく、「どこができているか」「どこでつまづいているか」にも注目して声かけをしてもらえると更に学習意欲が向上していきます。

## ターゲット3 家庭内の学習環境を整え、家庭学習を支援していますか



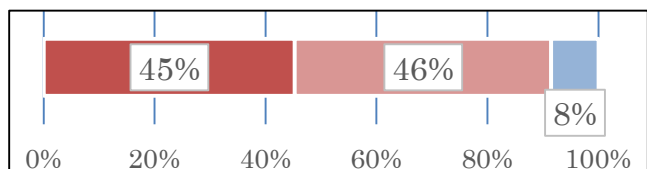
授業と家庭学習の連携という点からも、家庭からの声かけと励ましをしていただき、子供たちの成長に積極的にかかわっていただければと思います。

## ターゲット4 授業参観や学校行事に参加し、子ども(学校)の様子 of 把握に努めていますか



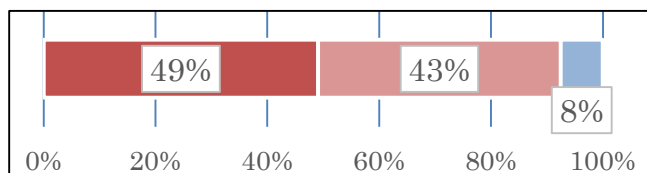
昨年よりもさらに 9%上昇しています。行事同様、授業参観への参加率も非常に高く、学校への関心の高さが伺えます。今後ともよろしくお願いたします。

## ターゲット5 家庭で夢や希望、将来のことを話題にして、共通理解を図り応援していますか



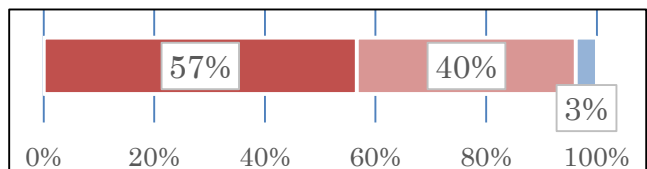
将来について、子供の夢を支援していけるように、家庭内での将来や進路にかかわる会話を、今後も大切にしてほしいと思います。

## ターゲット6 子どもの様子を観察し、話に耳を傾け、良き相談相手になっていますか



今後も学校、家庭それぞれで得た情報を共有しながら生徒の不安や悩みを解消していくため、これからも協力関係を強く保っていきたいと思います。

## ターゲット7 社会の一員としてのルールを守る指導を家庭内で行っていますか



挨拶をもっとよくしてほしい、との要望も見受けられます。自分に関わる人や地域の方々にも、挨拶ができるように、と生徒会も提案し取り組んでいます。

子供たちが家庭でタブレットPCやスマートフォンを使用している際、「何を見ているの」「何をしているの」と話しかけていただき、共通の話題をもっていただくことが、家庭学習への取り組みの向上や情報モラルの注意喚起にも繋がります。

「コミュニケーション力の向上」こそが、学習面・生活面ともに様々な問題の解決の糸口となります。家庭とともに進めていきたいと思ひます。